

# KBI NEWS

〒630-0266  
 奈良県生駒市門前町 22-1  
 TEL : 0743-70-8600  
 FAX : 0743-70-8601  
 編集・発行人：大田裕作  
 郵便振替：001140-6-67708  
 銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店総合口座 056-0015453  
 Eメールアドレス：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp  
 ホームページ：http://www.kbiwave.com



## 聖霊と宣教のビジョンに生きる人材育成

関西聖書学院理事長

豊村 善典  
 (上郡福音教会牧師)



その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る。その日、わたしは、しもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。(ヨエル二章二十八〜二十九節)

KB Iは創立五十年、生駒移転十年を経過しました。今まで五百名以上の修了卒業生を輩出できて感謝です。

上記の聖句はペンテコステの日に成就しました。以来、教会が誕生し「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受

けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」(使徒一章八節)のごとく宣教が進展していきます。

私は今まで大田先生ご夫妻が、宣教師時代からKB I学院長として働かれる過程で、よいお交わりの内に協力させていただいてきました。早いものでもう二十五年になります。

それは先生ご夫妻と健全な福音主義信仰を土台とし、十字架中心の聖霊による宣教ビジョンを共有することができるところです。

この数年、あらためて、上記の聖句によって教えられていることがあります。

それは、神様は、聖霊の注ぎによって老若男女、社会的立場を問わず、すべてのあらゆる人々に、夢幻(ビジョン)を与えてくださる、ということなのです。その夢幻はなんでしょうか。それは世界宣教ビジョンです。また世界宣教は海外とともに日本宣教と福音化を含みます。

私は教会員とともに兵庫県の西

端、上郡を拠点にし、佐用、香里園、智頭、シアトルと宣教ビジョンが与えられ歩んでいます。また海外宣教とKB Iにも関わらせていただいています。これからは生かされている限り宣教ビジョンをもつて歩んでいくつもりです。

KB Iがこれからも聖霊に満たされ、日本を含む世界宣教ビジョンに生きる働き人を今まで以上に輩出できるよう祈り求めていきます。





# 3年生アウトリーチ in マレーシア

2016年2月3日～12日



二月三日から十二日までの十日間、マレーシア・サバ州（カリマンタン島北東部）へ行ってきました。受け入れてくれたのは、州都コタキナバルを中心を展開する G P I (Garakam Perkahabaran Injil) で、主の大宣教命令に従い一九九〇年設立、現在五つの教会を牧会しています。

そのうち最も大きい教会のあるルマンタイ村を中心に奉仕させていただきました。都心から約200 km奥地にある村に約20年前、福音が届き、現在約五百人の村人全員がクリスチャンと

## 三年 本間 崇敬



のこ。主に日曜礼拝やユース集会、子ども集会で奉仕し、国籍や民族に関係なくキリストにあつて一つの家族であることを体験し、宣教のハードルは想像以上に低いことを知りました。

今回、学んだことの一つはリーダーの献身度です。トップリーダーのデイーン・リチャード師をはじめリーダー全員が、平日仕事をしながら教会に献身的に仕えています。将来的にフルタイムワーカーが必要であることは分かりますが、発展途上の教会を働किながら支えなければならぬ状況の中、リーダーたちが身を低くして牧会する姿に全

員が学び、励ましを受けました。KBI卒業後、同じような働き方をする兄弟にとつては良いモデルになりました。働く環境が整わなくても主からの召しに従つて行く時、道が開かれていくことをリーダーたちの姿から学びました。

この旅で得た大きな収穫は次のことです。宣教は、①主が遣わしてくるものなので誰にでもできる。②状況に流されることなく主の召しに従う。それぞれが、キリストの大宣教命令に従い、信仰によって出て行くことを改めて確認する旅となりました。



# 卒業生の証・論文タイトル・派遣先

石坂 潤



KBIで学んだことは、私からは主に対して捧げられる良いものなど、何も持っていないという事です。今、私が主に仕えることを許されているのは、ただ主があわれんでくださったからです。そのことを知ってから、献身は私にとって自分が捧げることではなく、私を得て下さった主に対する喜びの応答となりました。この私に与えられた恵みの大きさに応えて生きることが私の使命です。

## 論文タイトル

教会増殖における健全なリーダーシップの移譲

派遣先 東京グレイス福音教会

熊澤 百合愛

この三年間の中で私は、自分の弱さにうめき、主に従い通せない自分に何度も落胆しました。しかし、御言葉は何度も私を立たせて下さいました。『何があっても、神の子とされていることは決して変わらない』という事実には立ち続けることが、主にあつて生きることなのだと思えることができました。

天のお父さんの愛する子として、大胆に歩むことができる喜びが、心に満ち溢れ続けるために、この先の働きの中でも主との交わりを、更に大切にしていきたいと思えます。

## 論文タイトル

礼拝と賛美 ~ in Church  
派遣先 釧路キリスト福音館



小嶋 健太



この3年間で教えられたこと、学ばされたことは数多くあります。その中で一つ挙げるならば、「父なる神様はいつも私を愛し導き続けてくださっている」ということに気づかされたことです。放蕩息子の兄のような考え方になってしまっていた私に対して、「わたしはいつもあなたと共にいる」と語ってくださいました。

## 論文タイトル

日本基督教団における高砂教会成長の一考察

派遣先 日本基督教団高砂教会

庄司 好男

ロゴスホープ号での奉仕の後で、8年ぶりにKBIに戻って来ました。雰囲気も変わり、適応するのに苦労しました。周りの人々を通して自分の弱さを違う角度から学びながら、主の愛と憐れみを経験する一年半となりました。

スタッフの皆様にも感謝しています。将来は宣教師、伝道者がビジョンですが、社会で下層に位置している人々に仕えていくことができれば幸いです。引き続きお祈り下さい。

## 論文タイトル

弱さを包含しながら福音は前進する

派遣先 ベタニヤチャペル



**田中 あかり**



私はこの三年間で神様の御業を多く体験しました。それらは全て神様からの愛のメッセージであり、愛の試練でもありました。私自身の将来の召し、私に与えられている賜物を祈っている中で、KBIの学びの中で見出していくことができました。一番訓練されたのは人間理解のことと、イエス様の十字架がどれほどこの私にとって重要なできごとであるかという事です。この二つの学びは、今後の私の献身生活の土台です。三年で終わりではなく、この先の準備に過ぎませんが、大切なことを教えていただいた神様に、KBIに心から感謝します。

**論文タイトル**

最も福音を待っている人たちへ  
認知症を呈する高齢者の救いの  
考察)

**派遣先** 亀岡ベタニヤ教会

**辻 和希**

私がKBIの学びで一番変わったのは、伝道・宣教の思いが強められたことです。以前は、恥ずかしながら伝道意欲はあまりなく、教会で自分の任されている範囲をいかに充実したものにするかばかりを考えていました。そんな私を変えたのは、学校で日本について祈る機会でした。また、世界の未伝部族のために祈る機会が、日本だけでなく世界に視野を広げてくれました。この思いを胸に、主の栄光を現わしていきます。

**論文タイトル**

やかましいどらやうるさいシンバルで礼拝はできるか？

サブタイトル…現代における礼拝音楽の可能性

**派遣先** ジーザスフェローシップ  
プ広島

**利岡 裕介**



ハレルヤ！私はKBIに入学した時、賛美や楽器奉仕、社交性といった賜物の豊かな学生を見て、「自分には何もない。場違いな所に来てしまった」と思い、自分の殻に閉じこもりました。しかし、自分自身を見つめて絶望しきった時に、主が再び私を立たせてくださいました。他人や自分ではなく、主の十字架を見たことによって自我から解放されたのです。自分の内面も、人間関係も癒されました。主の恵みに、ただ感謝し喜んでいきます。神様の栄光だけを求める、この喜びを多くの人と分かち合いたいです。

**論文タイトル**

「日本人の福音理解と宣教のアプローチ」

**派遣先** 上郡福音教会

**正村 聡子**

私がKBI生活の中で一番学んだ事は、やはり、神様の恵みと愛の深さです。私は、KBIに入学するまでは、献身というのは「自分自身が神様に何かをするもの」だと思っていました。

しかし、KBIで学ぶ中で自分の弱さ、罪深さとたくさん向き合い、このような私のためにイエス様は十字架にかかって下さり、またこの世界に福音が満ちるために、私という存在を主が選んでくださった事が、本当に大きな恵みと特権なのだという事に気づかされました。これからは主のしもべとして、歩んで行きたいです。

**論文タイトル**

日本人の国民性と、日本宣教  
**派遣先** チャペル・こひつじ



本間 崇敬

日本の福音宣教の鍵は、全人口の約四分の一が集中する首都圏を主の下に勝ち取ることにありと考へ、卒論テーマを「首都圏における教会開拓」とした。その首都圏の真ん中に母教会の東京チャペルがある。研究したことの一つでも教会の役に立てばと思う。国際的で多様な価値観が混在する首都圏では聖書的な教会開拓が急務である。

しかし、その先頭に立たれるのは主ご自身で、私たちではない。必要なのは主の御思いに合わせられ、そこに自身を献げていく信仰である。その信仰はどこから来るのか。受ける価値無き者にただで与えられる主の恵みからである。

論文タイトル

「首都圏における教会開拓」  
派遣先 堺福音教会東京チャペル



山本 峻

主の招きに応答して入学したKBIの三年間は、自分の高慢さ、過信、愚かさといった自我を主に露呈され続けた時でした。自分の弱さを目の当たりにし、私はもはや主の前に邪魔な存在でしかないと思ひました。しかし主は「神の賜物と召命とは変わることはありません」と変わらぬ私を必要として下さるお方でした。

私はこのような主の思いに応答して、主ご自身だけに私の助けがあることを握り、日々十字架の恵みに感謝し続け、主が来られるその時まで一人でも多くの魂を、イエス様へと導く者として主に仕え続けたいと願っています。

論文タイトル

信徒が牧会する教会の形成と聖書的な働き分担の実践を目指して」  
派遣先 西宮福音教会



吉田 啓示

本当にKBIで学べたことは良かったと思います。頭で知っていたつもりでしたが、より良く解るようになったからです。三年間をとおして、徹底的に救いが恵みであることを教えられたと思ひます。救いは恵みだからこそ福音（良い知らせ）なのであり、だからこそ宣べ伝えずにはいられないものなのだ、今は実感しています。

アウトリーチに行つて宣教の重要性がよくわかりました。その地へ行つて、その人々に出会うと、この素晴らしい福音を伝えたくなるのです。授業で聞き続けた内容が宣教地に立つことで、よりよく理解できました。

論文タイトル

キリスト者の義務  
派遣先 木幡キリスト福音教会



■修了生（基礎聖書一ヶ年課程）

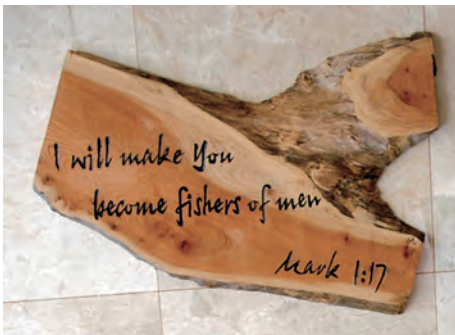
- 黄川田真澄
- （大阪グレイスキリスト教会）
- 久保智佳子
- （グレイス神戸ミッションチャーチ）
- 川崎美穂
- （ゴスペルライフ）
- 奥野弥須子
- （堺福音教会）
- 大塚愛実
- （明石キリスト教会）
- 中阪恵美
- （堺シオン福音教会）
- 福澤賛美
- （宇都宮福音キリスト教会）

三栖絵里香

- （ライトハウスキリスト教会）
- 吉田ゆり
- （沖縄ザ・クロスチャーチ）

■編入生（二年次へ）

- 大角詩音
- （峰町キリスト教会）
- 小川裕司
- （町田純福音教会）



# 後輩達に贈る言葉

相馬 浩

京都クリスチャン  
フェロシツプセンター牧師



ご卒業おめでとうございます。私が神学校に入学した時、それは結婚して一年目でした。エレミヤ一章五節から献身の召しを頂き、サラリーマン生活を辞めて来ました。期待に胸を躍らせての入学だったのです。ところが、予想と違うことや主の御取り扱いを通らされる中で、何度も退学したいと悩んだのでした。何も分からないままの学院生活だったのです。毎回の週末奉仕を終えて戻って来る時は重たい足取りでしたが、多くの人の支えや祈りのサポートにより、無事に卒業する事が出来ま

した。十字架の恵みを受取るこ  
とが出来たのです。

神学校生活は人生における短い一つの期間でしかありません。神様のために練られて用いられて行くのは、これからが本番であります。それぞれに神の素晴らしい御計画があります。主のなされることに思いを向けて前進すべき時です。けれど、現実において様々な戦いがやって来ると考えられます。行く末を左右するような状況に立たされることがあるかも知れません。その時、神学校での訓練や学びが大きく活かされることになるでしょう。

現在、卒業二十四年目に成りました。当時は理解できなかつたことが、分かって来ています。それは私の人生においてどんなことにも変えることの出来ない宝であり財産なのです。忍耐を持って御指導下さった先生方の労に、ただただ感謝するばかりです。新たなご出発に神の豊かな恵みが注がれることをお祈りしています。

森田 千鶴子

雲井キリスト福音教会  
牧師夫人



私がKBIを卒業してから、気がつけば三十五年も経ってしまいました。特別講義にいられてくれた先生が、働き人として不可欠なもの之三つあると言われました。①自己充足②経済に対する信仰③ライフメッセージです。①について卒業後一年ほどでKBIで学んだことを出し尽くしてしまい、その後は奉仕の度に必死でした。また②については切実で、確定申告に行った時、役所の人から生活保護を受けたかどうかと言われたこともありました。(私たちに何の不自由もなかったので断りましたが)

しかし、ある時は家庭集会から帰ると、教会のドアノブにお惣菜が引っかかっていたり、いろいろな方に美味しいものを送ってもらったり、エリヤのクラスはいつもいました。③についてはこれからも求め続けていきます。

今まで教会や自分自身、家族を取り巻く様々な問題がありました。同労者である夫や家族、教会のメンバー、敬愛する諸先生方、KBIの同窓生の先生方など多くの方々に、祈られ支えられて来ました。これからは、神の前にも人の前にも正直に、無理をせず、働きを継続していきたいと思えます。神はきつと見ていてくださいますから。

「収穫は多いが働き手は少ない。」とイエス様は言われます。自分の召しと賜物をもって、それぞれ置かれた場所で、みんなで最後まで、この神の国の働きを全うしていきましょう。皆さんのご活躍をお祈りしています。

## ご献金感謝します

献金者名簿（日付順・敬称略）（2015.11.6～2016.2.15）（KBIへの直接献金分）

### ■一般会計献金

#### < KBIを支える会 >

**個人：**井野葉由美、福元玲子、安黒務、岩本美保、伊達山洋子、黄金井尚美、門谷暎一、斎藤邦夫、大塚泰文、兼松道子、小山大三、豊村善典、藤木頼子、安野清子、石崎政登、大橋良男、増永弘、真島義典、山田裕一、出原市子、熊本直美、安川真知子、山口美恵子、金森徹・和子、松田迪子、ギデオン協会奈良支部有志、秋元清友、山本篤、田中憲昭、酒井哲男、馬場昭・喜久美、宮野泰一、北野恒久、塚原利喜男・真理、田井淳子、大北文広、赤尾幸男、菅沼威、坂下キク子、鶴野英子、福澤正章、安食弘幸、菅徹哉・直美、匿名希望1名

**教会 & 団体：**峰町キリスト教会、千代田福音教会、尾上聖愛教会、旭川神愛キリスト教会、チャペル犬山、ゴスペルチャーチ千里、カナン・プレイズ・チャーチ、奈良キリスト教会、箕面福音教会、札幌キリスト福音館、京都シオンの丘キリスト教会、沖縄ザ・クロスチャーチ、八尾南福音教会、泉南福音教会、ジーザスフェローシップ広島、奈良福音教会、生駒福音キリスト教会、三国クリスチャンチャペル、シャローム希望教会、ニュータウン・カルバリー・フェローシップ、八尾福音教会、可児福音教会、ヒルズチャーチ、釧路キリスト福音館、和歌山福音教会、神戸キリスト栄光教会、名護チャペル、金沢独立キリスト教会、高槻一麦教会、東京チャペル、大阪キリスト栄光教会、ゆうあい・ちゃべる

#### < 運営支援献金 >

##### 1. 支援団体献金

岐阜純福音教会、岐阜純福音大森チャーチ、美濃グレースチャーチ、保土ヶ谷純福音教会、フィラデルフィヤグループ合同集会、御殿場純福音キリスト教会、鶴見純福音教会、FFF(フィンランド海外自由伝道団)、北広島自由キリスト教会、KBI支援協力会(FCMF 諸教会)、ジャパン・ベサニー・ミッション、小松ベタニヤ福音教会、TPKF イースト、JEC(日本福音教会)

##### 2. 特別献金

**個人：**ラッセ&レーナ・ヘイモネン、後山慎治

**教会 & 団体：**フィラデルフィヤグループ合同集会、善通寺バプテスト教会、シャローム希望教会

● **KBI を覚える日献金：**堺シオン福音教会、小松ベタニヤ福音教会、南部キリスト教会、狭山福音教会、ヒルズチャーチ、雲井キリスト福音教会、多聞福音教会、HOPE HOUSE、守山キリスト福音教会、小松島チャペル、岡山チャペル、園田チャペル、東京グレイス福音教会、Be-One、ホーリーバイブルチャーチ、ライトハウスキリスト教会、箕面福音教会、深草キリスト福音教会、川西福音教会、神戸フィラデルフィヤ教会、高富グレイスチャペル、京都クリスチャンフェロシップセンター、平野集会所婦人会、西宮福音教会、ベテル清水教会、千代田福音教会、南大阪福音教会、ゴスペルライフ、須磨自由キリスト教会、鶴見純福音教会、グレイス神戸ミッションチャーチ、上郡福音教会、八尾南福音教会、秦野クリスチャンセンター、香芝ゴスペルチャーチ、泉南福音教会、岬福音教会、堺福音教会、小浜キリスト福音教会、富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ、佐用チャペル、宝塚福音教会、浜松汀キリスト教会、名古屋グレイスキリスト教会、敦賀自由キリスト教会

● **生駒移転 10 周年献金：**JEC・Bブロック婦人感謝祈祷会、IGA 上野福音キリスト教会

### ■奨学基金献金

**個人：**竹川正英、芝連代、出原市子、森本裕・真美子、小森美穂、前田徳治・祥子

**教会 & 団体：**御殿場純福音キリスト教会、堺福音教会、生駒福音キリスト教会、北広島自由キリスト教会、横須賀クリスチャンセンター

### ■建設基金献金

**個人：**春名裕、竹原義和

**教会 & 団体：**秦野クリスチャンセンター、犬山キリスト純福音教会、チャペル犬山、岐阜純福音教会、伊勢崎神愛キリスト教会、生駒福音キリスト教会、シャローム希望教会、大阪基督生命堂

# 新入生募集

## 《コースと費用》

- 短期[3週間]コース 69,000円 (授業料、寮費、食費) 締切り 2月28日  
 日程：4月12日(火)入学式 ～ 4月30日(土)修了チャペル  
 テーマ『恵みの父の物語 あなたの足のくつを脱げ』  
 ゲスト講師：浜崎英一師、近藤由美師
- 本科コース 1～3年 入学金50,000円 660,000円/年(授業料、寮費、食費)  
 第一次締切り 2月20日、第二次締切り 3月15日
- 開拓伝道者養成・教会再生/刷新希望者コース (CP&CRR-C)  
 CP&CRR-C=(Church Planting & Church Re-born・Renewal Course)の略  
 今年度より、従来からの開拓者伝道者養成に加えて、教会再生刷新に取り組まれる  
 方々へのニーズにも対応するコースにしました。
- 宣教師訓練コース、通信教育コースも募集しています。  
 各コース資料請求は、事務所または、ホームページよりお問い合わせ下さい。  
 電話：0743-70-8600 FAX：0743-70-8601  
 E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp  
 HP: www.kbiwave.com

## ●行事予定●

- 四月二日(火) 入学式
- 四月二日(火)～三〇日(土) 3週間コース
- 四月一九日(火) CP&CRRコーススタート
- 六月七日(火)～一七日(金) MTC集中コース
- 六月三〇日(木)～七月四日(日) 宣教ウィーク
- 七月八日(金) 1学期終了
- 九月六日(火) 2学期始業
- 一〇月四日(火)～七日(金) 前期テスト
- 一二月二日(土)～一三日(日) KBIを覚える日
- 一二月八日(木) 2学期終了
- 一月一〇日(火) 3学期始業
- 二月二日(火)～二四日(金) 後期テスト
- 三月九日(木) 卒業派遣式

## ●OB・OG通信●

3月6日 細江誠貢師、可児福音教会の主管牧師として就任しました。

## 《お祈りお願いします》

○豊村泰師・和美師  
 昨年十月よりスウェーデンにて、八月頃まで研修中です。

## ○新門広美宣教師

タイ宣教準備中。五～六月の出版を目指しています。お招き下さい。

## 《出版のお知らせ》

○「超聖書入門」奥田昭師  
 ○「道徳力(モーセの十戒に学ぶ)」安食弘幸師

## ●編集後記●

私たちは一年間、KBIニュース委員を担当させていただきました。次回号からは新ニュース委員が担当させて頂きます。編集を通して、KBIは多くの方々を支えて頂いている事を実感しました。主に召されて献身した学生たちを覚えて、日々祈り支えてくださっている皆様に心から感謝致します。これからも皆様に、学びの様子や成長の過程をお伝えできれば幸いです。引き続き、ご支援の程よろしくお願い致します。

KBIニュース委員

斎藤・小崎